

2026 年 6 月 30 日

株式会社 Amazia

経済産業省の補助金「コンテンツ産業成長投資支援事業」の事業者に採択

株式会社 Amazia（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：佐久間 亮輔）は、経済産業省「コンテンツ産業成長投資支援事業（IP360）」において、当社のオリジナルマンガの海外展開（翻訳等のローカライズ）に関し、補助対象事業者として採択されましたのでお知らせいたします。

これにより、当社におけるオリジナルマンガの翻訳費用の半額（最大 4,000 万円、対象期間：～2027 年 2 月）の補助金を受けることが可能になります。

コンテンツ産業成長投資支援事業（IP360）は、日本のコンテンツ産業における大規模な成長投資を後押しする注目度の高い補助金制度です。

日本発コンテンツの海外売上を 2033 年までに 20 兆円とする目標の実現に向けて、複数年の支援を含めた大規模・長期・戦略的な官民投資を推進し、成長投資を拡大することで海外展開を促進するものです。

その中で海外展開支援（ローカライズ支援）は、自らが全部または一部の権利を保有する IP の海外展開を目的としたローカライズ事業を支援するもので、補助率は 2 分の 1 で、補助上限額は 1 事業者あたり 4,000 万円となっています。対象となる経費はローカライゼーションに関わる費用となります。

経済産業省 採択事業公表ページ

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/contents/2026/saitaku/list.html

メニュー8. 海外展開支援（ローカライズ支援）



当社では、「マンガ BANG!」の運営に注力するとともに、オリジナル作品の制作、体制強化により競合他社との差別化を目指しており、2022 年 4 月には、オリジナル『マンガ BANG コミックス』を創刊、異世界ファンタジー作品から恋愛作品を中心に数々の作品を創出しており、当社が運営する、海外向けマンガアプリ「MANGA BANG!」での配信も積極的に行っております。

■Amazia について

Amazia では、マンガ関連事業において、今後も余暇時間を楽しむプラットフォームとして新サービスの提供を行うとともにコンテンツ制作を強化し、より多くのユーザーの皆様の生活が豊かになるような取り組みを積極的に行なっております。

<https://amazia.co.jp/>